



母子の健康



RI 2500地区 母子の健康増進委員会

委員長 小田 衣代



委員の紹介

1分区	櫻井 久子	(稚内RC)
2分区	播本 雅津子	(名寄RC)
3分区	黒川 志保	(旭川西RC)
5分区	藪下 理香	(美幌RC)
7分区	平野 知子	(釧路ベイRC)
8分区	渡邊 明子	(弟子屈RC)
6分区	後藤 芳子	(帯広RC)
	一宮 綾子	(帯広北RC)
	堀内 里恵	(帯広西RC)
	深澤 佳世子	(帯広東RC)
	佐藤 みゆき	(帯広南RC)





環境



平和構築と紛争予防



疾病予防と治療

地域社会の経済発展



ロータリーの 重点分野



水と衛生

基本的教育と識字率向上



母子の健康



私たちは、この数年で新型コロナウイルスの感染拡大が女性の仕事や暮らしに大きな打撃を与えているという実態を知り、その中で生理用品の支援を必要としている人が増えているという声を聞き

2024-25年度RI第2500地区 母子の健康増進委員会では
持続可能な母子の健康への取り組みとして

生理の貧困 (Period Poverty)

の問題に取り組むことと致しました。



2024-25年度RI第2500地区の活動内容

近年、性情報の氾濫など児童生徒を取り巻く環境が大きく変化してきており、児童生徒が性に関して適切に理解し、行動することができるように活動してまいります。

1. ガバナー公式訪問時、空き時間を利用し、各分区の地元中学校にて「性感染症と避妊の大切さ」をテーマに講演会を開催する。
2. 現在、10～20歳代の女性の12～15%が貧困を理由に生理用品を購入することができない、いわゆる「ナプキン難民」が増加している。地区全体で中学校、高校に対し、アンケート調査を行い、生理用ナプキンを供給する。



生理の貧困 (Period Poverty) とは

生理のための衛生用品や教育、衛生施設、そして廃棄方法に対して十分にアクセスできない状態のこと。世界で5億人以上の女性が陥っているとされる。

生理の貧困が起こる原因・背景



1. 恥ずかしいものだと思っている



2. 収入が少ない



3. 相談しづらい

生理の貧困が招く問題



1. 不適切な対処による身体的な症状



2. 女性の機会損失

 日本で年間
6828億円
社会の損失



なぜ生理の貧困が起こるのか？

1. 恥かしいものだと思っている

生理についての意識が恥ずかしい、隠すもの

生理に関する知識はどこで

母親	47.6 %
学校の授業・課外活動	22.6 %
インターネット検索	12.2 %
女性の友達、同級生	1.8 %

知る機会が少ない





生理の貧困 (Period Poverty) とは

生理のための衛生用品や教育、衛生施設、そして廃棄方法に対して十分にアクセスできない状態のこと。世界で5億人以上の女性が陥っているとされる。

生理の貧困が起こる原因・背景



1. 恥ずかしいものだと思っている



2. 収入が少ない



3. 相談しづらい



生理の貧困が招く問題



1. 不適切な対処による身体的な症状



2. 女性の機会損失

 日本で年間
6828億円
社会の損失



なぜ生理の貧困が起こるのか？

2. 収入が少ない

経済的な理由で生理用品が購入できない

新型コロナウイルス感染拡大による収入格差の拡大

1か月あたりの生理にかかわる出費

2,500 円以下 34.8%

2,501~5,000 円 14.4%

全く分からない 38.4%

お金をかけられない





生理の貧困 (Period Poverty) とは

生理のための衛生用品や教育、衛生施設、そして廃棄方法に対して十分にアクセスできない状態のこと。世界で5億人以上の女性が陥っているとされる。

生理の貧困が起こる原因・背景



1. 恥ずかしいものだと思っている



2. 収入が少ない



3. 相談しづらい

生理の貧困が招く問題



1. 不適切な対処による身体的な症状



2. 女性の機会損失

日本で年間
6828億円

3. 社会の損失



なぜ生理の貧困が起こるのか？

3. 相談しづらい

生理についての学びが少ない

生理について学ぶ機会はあるが、授業に対する満足度が低い傾向がある

生理に関する授業の満足度

男性 24 %

女性 34 %

知る機会が少ない





生理の貧困 (Period Poverty) とは

生理のための衛生用品や教育、衛生施設、そして廃棄方法に対して十分にアクセスできない状態のこと。世界で5億人以上の女性が陥っているとされる。

生理の貧困が起こる原因・背景



1. 恥ずかしいものだと思っている



2. 収入が少ない



3. 相談しづらい



生理の貧困が招く問題



1. 不適切な対処による身体的な症状



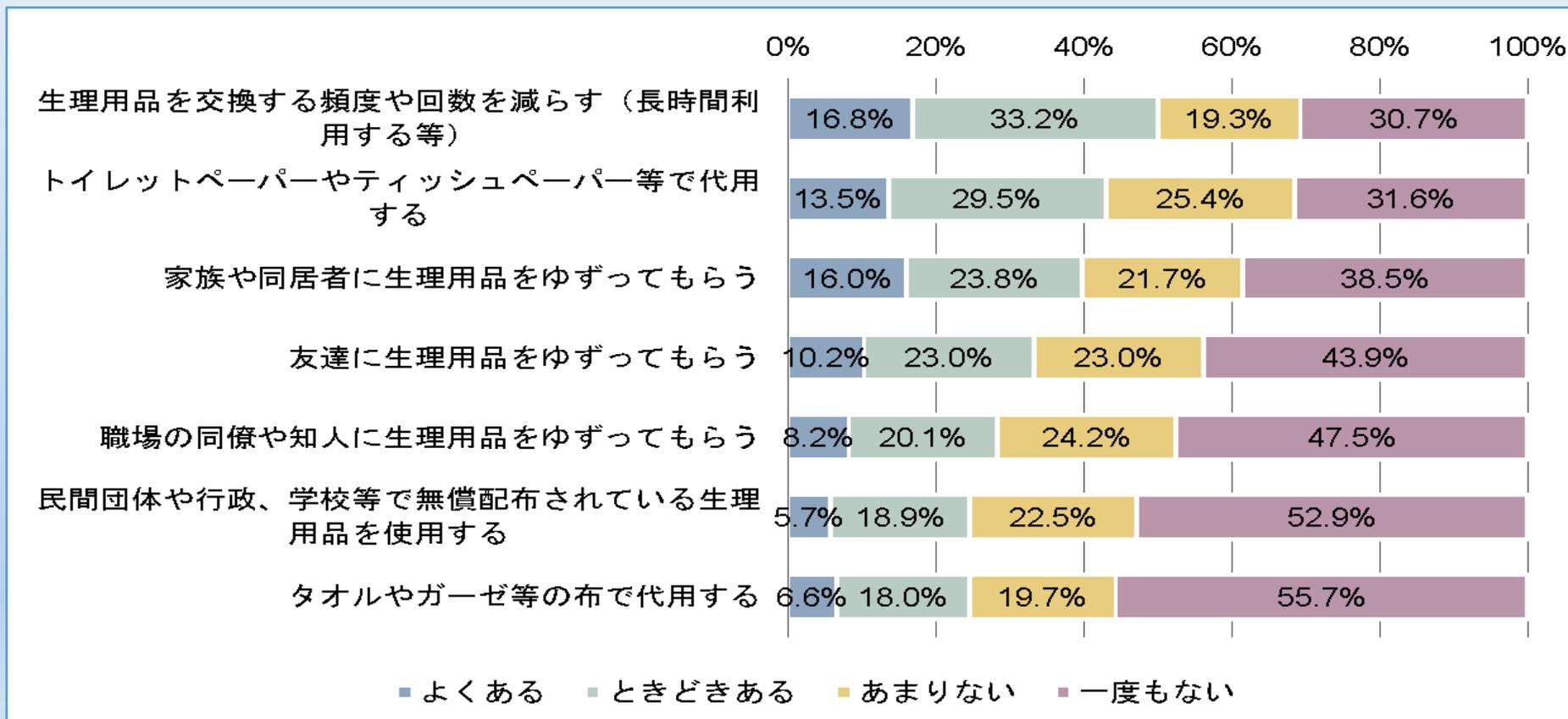
2. 女性の機会損失

 日本で年間
6828億円
社会の損失



生理の貧困が招く問題

～具体例として～



『生理の貧困』が女性の心身の健康等に及ぼす影響に関する調査
厚生労働省(令和4年2月3～6日調査)



生理の貧困 (Period Poverty) とは

生理のための衛生用品や教育、衛生施設、そして廃棄方法に対して十分にアクセスできない状態のこと。世界で5億人以上の女性が陥っているとされる。

生理の貧困が起こる原因・背景



1. 恥ずかしいものだと思っている



2. 収入が少ない



3. 相談しづらい

生理の貧困が招く問題



1. 不適切な対処による身体的な症状

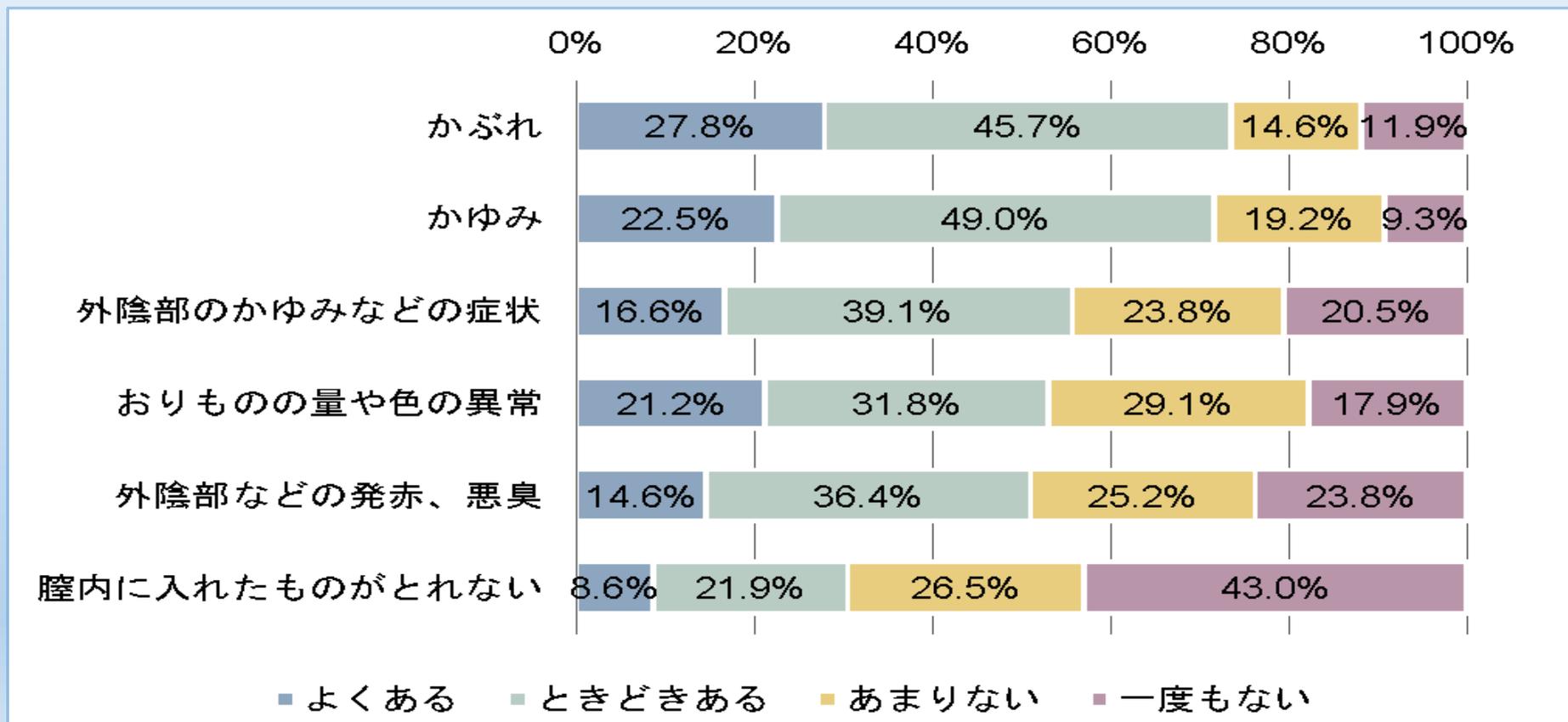


2. 女性の機会損失

 日本で年間
6828億円
社会の損失



1. 不適切な対処による身体的な症状 ～具体的な症状～



『生理の貧困』が女性の心身の健康等に及ぼす影響に関する調査
厚生労働省(令和4年2月3～6日調査)